

令和4年度 臨床研究テーマ成果報告書

診療科（部）名：薬剤部
第4期中期目標・中期計画期間中の臨床研究テーマについて該当するものにチェックを入れてください。（塗りつぶし可） <input type="checkbox"/> 1. 「歯科再生・再建医療拠点形成による先進的歯科医療の推進」に関する臨床研究 <input type="checkbox"/> 2. 「オーラルビッグデータ管理体制の整備」に関する臨床研究 <input type="checkbox"/> 3. 「『口の難病』バイオリソースの整備と活用支援の推進」に関する臨床研究 <input type="checkbox"/> 4. 「歯科医学臨床教育の質保証」に関する臨床研究 <input checked="" type="checkbox"/> 5. その他
研究期間：2021年7月14日～2024年3月31日
研究課題名：新型コロナワクチン（コミナティ筋注）の副反応調査
研究課題の概要及び成果： 本研究では大阪大学歯学部附属病院で行う新型コロナワクチンの任意接種に伴う副反応をアンケート調査し、その解析を行った。1回目、2回目、3回目の接種後の副反応調査により、以下のことがわかった。 <ul style="list-style-type: none">・添付文書上の副反応発現率とほぼ同様である・1回目より2回目の副反応の方が重症化している・3回目の副反応は2回目より発症頻度は高いが、軽症である・若年者の方が副反応を発症頻度が高く重症化する傾向がある・女性の方が男性より副反応を発症頻度が高く重症化する傾向がある・現病歴のない被接種者は現病歴のある被接種者より副反応の発症頻度が高い・接種間隔は副反応の発症頻度、重症度に関係しない
論文： 1. Ryuta Urakawa, Emiko Tanaka Isomura, Kazuhide Matsunaga, Kazumi Kubota and Miho Ike. Impact of age, sex and medical history on adverse reactions to the first and second dose of BNT162b2 mRNA COVID-19 vaccine in Japan: a cross-sectional study. BMC Infectious Diseases 2022 22:179. doi: org/10.1186/s12879-022-07175-y 2. Ryuta Urakawa, Emiko Tanaka Isomura, Kazuhide Matsunaga and Kazumi Kubota. Young Age, Female Sex, and No Comorbidities Are Risk Factors for Adverse Reactions after the Third Dose of BNT162b2 COVID-19 Vaccine against SARS-CoV-2: A Prospective Cohort Study in Japan. Vaccines 2022, 10, 1357. doi: 10.3390/vaccines10081357. 現在、4回目の接種に対する副反応調査を実施中である。
上記概要・成果に関連する図表等：特になし
当該臨床研究が「口の難病プロジェクト」に関連しているか否か下記のBOXのいずれかにチェックを付してください。（塗りつぶし可） <input type="checkbox"/> 関連がある <input checked="" type="checkbox"/> 関連はない